

◆令和元年7月16日開催庁議◆

1. 市長挨拶

- 農作物の生育も順調なようで、もう少しで麦の刈取りも始まる時期となってきた。
- 現在、国や北海道に要望活動を行っている。在札要望が終わり、明日から中央要望となる。どこの部署に伺っても、恵庭市の要望等については良い対応をして頂いている。各部においては、様々な要望事項があると思うが、常に連携を取りながら市の要望について実現できるように働きかけをしてもらいたい。これから中央に赴き、要望内容をしっかり伝えてくる。

2. 議事

(1) 令和元年上半期の年次有給休暇の取得状況について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 本年1月から6月までの年次有給休暇の取得状況を取りまとめた。
年次有給休暇実績 一人平均5.39日（前年同期4.85日） 0.54日増
- 平成30年通期で、一人平均9.74日となっていたが、市の特定事業主行動計画の目標数値は12日となっており、計画的な事務事業の執行に努め、ワーク・ライフ・バランスの実現のため、夏季休暇と合わせて休暇取得の促進に努めていただきたい。

(2) 職員の服務規律の確保について 【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 職員の服務規律について、常日頃から十分認識されていると思うが、身分証の携行と名札の着用や親切・丁寧な窓口・電話対応、贈答品の受取拒否と取扱い、休暇時の行動についても一層の服務規律の確保に努めていただきたい。

(3) 防災（避難所運営）研修会の開催について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 9月に、4年に1度の総合防災訓練を実施する。その中で避難所運営訓練を予定している。総合防災訓練自体が、昨年の災害対応を受けて、課題となったことの改善につながるように組み立てており、避難所の対応については、職員の経験不足も課題となったことから、職員を対象とした研修を下記により実施する。

【開催日時】 8月20日（火）14時 市民会館中ホール

- 内容は、北大の防災専門の先生に講師を依頼し、「D○はぐ」という図上での避難所運営をゲーム形式で体験するものを中心に実施する。対象は避難教育対策部の職員を中心として、各対策部から若手職員も研修に参加させていただきたい。また、昨年には実際に避難所7か所を一週間程度開設した際に人員の手配では苦労したことや人事異動もあることから多くの職員に参加していただきたい。

(4) 予算配分方法の変更について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

- 近年、経常経費、臨時的経費、政策的経費が増加傾向であり、更に来年度からは焼却施設の維持管理費や会計年度任用職員に係る経費が発生するなど収支不足が懸念されており、所管部のマネジメント機能を活かして事業見直しを促進し、財政健全化を図るため予算配分方法を変更したい。

○経常経費の一部について、一般財源配分方式を採用しているが、収支不足対策として事業見直しの必要性が大いにあるものと考えていることから、一般財源の配分割合を増やし、庁内分権型の予算編成にシフトしようとするもの。

○具体的な変更内容については、大きく4点ある。

- ・ 臨時的経費の一般財源配分及び配分外の臨時的要求の原則禁止
- ・ 別途査定経費の厳格化
- ・ 部間調整の促進
- ・ 要求期限及び部単位要求の徹底

(副市長)

- ・ この件については、各部で持ち帰って部内会議等を開催し、部内の意向を確認して頂き、後日改めて部長レベルでの意見交換会を設定したい。
- ・ 思い切ったシーリングを設定しないと、来年度以降の予算編成は厳しい状況が予想される。市税の調定も終了しており、交付税の額も確定している。決算も終わっていることから、例年より少し早めに予算編成に向けた業務を進めていきたい。

(市長)

- ・ 厳しい予算編成となることが予想される中、ただ一律にシーリングを行うのではなく、事務・事業の必要性を確認するなど、徹底的に事業を見直す作業を進めてもらいたい。

(5) ごみの分別について【総務部】～要点抜粋

◎資料に基づき、総務部長説明

○来年度より、ごみ焼却場が本格稼働するが、本年4月よりごみの分別方法が一部変更となっていることから、市役所本庁舎においても、ごみの分別を7月22日より変更する。

○個人で持ち込んだごみについては自身で持ち帰ることを徹底すること。よって、施設内の「缶、びん、ペットボトル」のごみ箱を廃止する。館内で購入した物については、専用ボックスに捨てるか、持ち帰ること。

○庁舎内のゴミ箱も変更となり、産廃可燃、一般可燃、産廃不燃に分別を変更する。

○蛍光管や乾電池については、年二回の回収となり、大型ゴミは直接ゴミ処理場へ搬入のこと。

(6) 令和2年度政策的事業概算要求の取りまとめについて(依頼)【企画振興部】～要点抜粋

◎資料に基づき、企画振興部長説明

○予算配分方法の変更に合わせて、政策的事業の対象事業を変更する。今年変更した項目としては、ハード事業について、経費が発生する事業やPPP・PFIを検討する事業とソフト事業について、制度改正等により内容変更がある事業及び新規事業となっている。

○スケジュール

- ・ 提出期限 8月21日(水)
- ・ 各部ヒアリング 9月2日(月)～9月5日(木)を予定

(7) 北海道大学公共政策大学院による「恵庭フィールドワーク」の開催について

【企画振興部】～要点抜粋

◎資料に基づき、企画振興部長説明

○平成22年度から毎年開催している北海道大学大学院の高野教授の研究生による「恵庭フィールドワーク研究発表」を開催する。部長職・次長職のほか職員について業務に支障の無い範囲での出席をお願いする。

【開催日時】7月29日（月）16時～17時30分

【場 所】市民会館 2階 大会議室

(8) 「まちごと COOL CHOICE」推進について【生活環境部】～要点抜粋

◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 正職員の COOL CHOICE 賛同登録について、新規採用職員の賛同登録を行う。登録については環境課において一括登録を行うので、その旨を所属の対象職員に周知願う。また、個人用の COOL CHOICE 賛同宣言の登録について、非常勤・臨時職員にも登録を頂いている。人員も変わっているので、賛同していない非常勤・臨時職員がいたら、賛同登録をしてもらうよう働きかけを願う。
- 今年度の公共施設でのクールビズ啓発ポスターを作成したので、市内公共施設に掲示を願う。
- 今年度、市内各イベントにおいて COOL CHOICE のブースを設けることとしており、環境への興味がない方等に対しても、賛同登録をお願いしていくこととしたい。

(9) 令和元年 夏のイベントについて【経済部】～要点抜粋

◎資料に基づき、経済部長説明

○今年の夏祭りイベントとして、7月27日から8月24日にかけて開催される。恵庭駅夏祭りの会場について、去年は「えにあす」で開催されたが、今年は「桜町多目的広場」に変更になる。

【日程】・三四会まつり・納涼花火大会	7月27日（土）
・恵み野夏まつり	7月27日（土）・28日（日）
・しままつ鳴子まつり	8月4日（土）
・恵庭駅通り夏祭り	8月14日（水）・15日（木）
・島松駅前盆踊り	8月15日（木）・16日（金）
・えにわ農業まつり	8月24日（土）
・YEGフェスティバル	8月24日（土）

○えにわマルシェについて、今年度初めての単独開催を行う。広報周知については、新聞折込情報誌や市広報で周知を行う。

【日程】8月10日（土）・11日（日）

【場所】市民会館・市役所駐車場

(10) 2019年 札幌大通「THE サッポロピヤガーデン」市町村PRのご案内【経済部】～要点抜粋

◎資料に基づき、経済部長説明

○札幌大通公園会場にて「THE サッポロピヤガーデン」が開催され、その中での市町村PRを実施する。今年も花の寄せ植えコンテストを行う予定。家族等にも周知していただき、参加をお願いする。

【開催日時】8月7日（水）16時10分～16時30分（20分間）

【開催場所】札幌大通公園西8丁目

(11) 令和元年度 早寝早起き 朝ごはん! “親の職場見学デー” の実施について

【教育部】～要点抜粋

◎別添に基づき、教育部長説明

○平成28年度より、子どもたちの生活リズムが乱れがちとなる夏休み期間中に、早寝早起き運動の普及啓発運動として、職員の親子を対象に「親の職場見学デー」を全庁で実施している。今年度も全庁的に取組むこととしているので、各部の対象となる職員について、積極的に参加するようお願いする。

【開催日】 8月6日(火) 8時30分～10時00分

【提出期限】 7月26日(金)

3. その他

【副市長】

◎畜産共進会について

7月21日(日)に畜産共進会が開催される。今年が70回目で最後の開催となる。是非、家族での参加をお願いしたい。

【生活環境部長】

◎夏の全国交通安全運動について

先日、交通事故死亡事故ゼロ500日達成感謝状を北海道知事より戴いた。昨日現在で542日間死亡事故ゼロとなっている。それに合わせて職員にも交通安全運動に協力を頂きたい。なお、引き続き職員駐車場から庁舎への移動は横断歩道を利用願う。

◎市民の広場について

7月11日に第1回目が、えにあすで開催された。この後開催される市民の広場についても、部長・次長の参加をお願いする。

【日程】 7月22日(月) 島松地区

7月23日(火) 恵み野地区

7月24日(水) 恵庭地区

【選挙管理委員会事務局長】

◎参議院選挙について

7月21日(日)、第25回参議院議員通常選挙の投・開票日である。選挙の管理執行に際し、期日前投票所従事者及び実施本部事務について、全庁各部から多数の職員の支援をお礼申し上げる。また、選挙日当日には投票事務で216名、開票事務で86名、延べ302名の職員の皆様に、休日で長時間の事務となるが、よろしくをお願いしたい。

また、当日選挙事務の従事職員やレジャー等で当日投票できない人は期日前投票をお願いする。